

授業科目	栄養教育実習事前事後指導 (2020 年度入学生)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	栄教一種免		ナンバリング	NT34114J		
開講年次	3~4	開講時期	三期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	扇谷 恵美子、永原 真奈見							
授業概要	履修した教職科目の理論や技術をもとに、教育現場における実践的な食の指導を体験するための栄養教育実習を受けるに当たって、心がまえや予備知識について講義する。また、教育実習の成果が高まるように、食の指導にかかわる授業研究について解説し、実践力向上をめざす。実習後においては、実習中の反省、問題点の整理・分析を行い、今後の課題が明確に認識できるよう事例発表、クラス討論を行う。							
学生が達成すべき行動目標	1. 事前:教育実習の意義と目的、実習にあたっての心がまえ、実習中の注意点を理解し、食の指導に関わる授業研究を実践できる。 2. 事後:実習の習得事項から自省的整理を行い、今後の課題を明確にすることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	70	30	0	100	
知識・理解 (DP1-1)					5		5	
知識・理解 (DP1-2)				30	10		40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)				20	5		25	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)					5		5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)				5			5	
態度(DP4-2)				5	5		10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				10			10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
事前・事後指導の基本的な知識をよく理解し、教育現場での様々な問題や課題に応用することができる。				事前:教育実習の基本的な知識を身に付け、理解し説明することができる。 事後:実習の習得内容から、今後の課題を明確にすることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:事前指導(1)(扇谷) 教育実習のシステム、教育実習の意義と目的、実習にあたっての注意点について解説する。			講義,		復習:授業内容の定着を図る。		60

2	テーマ:事前指導(2)(外部講師、永原) 「栄養教諭が行う食に関する指導と給食管理」栄養教諭に求められる役割について解説する。	講義、	復習:授業内容の定着を図る。	60
3	テーマ:人権教育 全学で実施(3月下旬を予定) (外部講師、扇谷) 教育の場で必要な人権に関する事項について解説する。	講義、	復習:授業内容の定着を図る。	60
4	テーマ:事前指導(4)(扇谷) 実習中のコミュニケーションの構築法について解説する。	講義	復習:授業内容の定着を図る。また、各自の具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
5	テーマ:事前指導(5)(扇谷) 食の指導に関する模擬授業の実践(1、2年生)	講義、演習	復習:演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
6	テーマ:事前指導(6)(扇谷) 食の指導に関する模擬授業の実践(3年生)	講義・演習	復習:演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
7	テーマ:事前指導(7)(扇谷) 食の指導に関する模擬授業の実践(4年生)	講義・演習	復習:演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
8	テーマ:事前指導(8)(扇谷) 食の指導に関する模擬授業の実践(5年生)	講義・演習	復習:演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
9	テーマ:事前指導(9)(扇谷) 食の指導に関する模擬授業の実践(6年生)	講義、演習	復習:演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
10	テーマ:事前指導(10)(扇谷) 食の指導に関する模擬授業のまとめ	講義、演習	復習:授業内容の定着を図る。	60
11	テーマ:事前指導(11)(扇谷) 実習課題の取り組みや教育実習日誌の作成、実習に関する諸注意について解説する。	講義、演習	復習:授業内容の定着を図る。	60
12	テーマ:事後指導(1)(扇谷) 教育実習の内容を振り返り、成果や問題点等を整理する。	講義・演習	復習:教育実習中の成果や問題点をまとめる。	60
13	テーマ:事後指導(2)(扇谷) 教育実習を通して出た課題について検討する。	演習	復習:教育実習中に出てきた課題や解決の方向性をまとめる。	60
14	テーマ:事後指導(3)(扇谷) 教育実習を総括して、成果や課題をまとめる。	講義、演習	復習:教育実習を総括して、次回のプレゼンテーションに臨む。	60
15	テーマ:事後指導(4)まとめ (永原、扇谷) 教育実習報告会—プレゼンテーションと協議	プレゼンによる報告会、資料配布、3年生参加	復習:教育実習を振り返り、今後どう活かすか考える。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	積極的な取り組みが必要である。			
テキスト	指定しない。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、資料を配付する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	教育実習生は学生ではあるが、実習の場では、児童生徒にとって教師の立場となる。そのため、この授業を通して、実習に取り組む意識・意欲を十分に高め、基本的な指導スキルやコミュニケーション力をもって、教育現場へ入って欲しいと願っている。 また、教育実習という貴重な経験から学んだことを活かして、子どもたちの生涯にわたる健康づくりを支える栄養教諭への道筋となることを期待している。			
達成度評価に関するコメント	教育実習報告会の内容については、授業の中で指示する。			

